

令和3年度 第2回 国府小学校 学校運営協議会 議事録

1 日時： 令和3年12月21日（火）

・13：55～14：40 授業参観（全学年）

・14：50～15：30 意見交換等

2 場所： 国府小学校 各教室・ランチルーム

3 出席者：地域の代表、公民館長など委員 14名出席（1名欠席）

4 会議内容

（1）開会（委員長）

（2）学校説明（校長）

・パワーポイントを使って児童の様子を報告

（3）意見交換

<授業参観から>

- ・落ち着いて授業に臨んでいた。小規模校ならではのよさを感じる。
- ・1年生が大きい声でことわざを暗唱したり、字もすらすら書けたりする姿を見て感心させられた。
- ・3年生以上の学年で1人1台のパソコンを使って授業が行われていることに驚いた。
- ・英語を書いているのにも驚いた。自分たちが子どものころから比べるとずいぶん教育の内容が変わっている。教える先生も大変だと思う。
- ・九九やパソコンなど個人差が出てくると思うが、基礎学力をつけることにしっかりと取り組んでいただきたい。
- ・廊下を走らないよう、折り鶴を置いているのを見た。気をつけようとする心が素晴らしい。

<今後の学校教育活動について>

- ・国府小学校の伝統は上級生になるにつれ、しっかりしてくること。その伝統がきちんと受け継がれている
- ・通学路の危険箇所については言い続けていくべき。
- ・南海トラフ巨大地震に備え、防災訓練などしっかりと行ってほしい。子どもたちから身に付けることが大事。
- ・地域の歴史・伝統文化を伝達する教育活動を大切にしてほしい。
- ・パソコンを使うことについては、視力低下が気になるところ。
- ・お便りもパソコンで配信するなど検討してはどうか。
- ・国府小学校では小規模校ならではのよさを生かした教育が行われているという意見が多く出されていた。今後も、学校の教育活動にどのような協力ができるか、委員として考えていきたいと思う。